



レジライニング#50ALC上塗

1. 一般名 ノボラック型ビニルエステル樹脂ガラスフレーク上塗塗料
 2. 規格 社内規格
 3. 特徴 1) ガラスフレークと特殊合成樹脂との組合せにより優れた防食性を発揮する。
 特に、エタノールに対する耐性は従来のガラスフレーク塗料より優れる。
 2) 密着性が良好で熱ショック、クラックや剥離を起こさない。
 3) 冬期でも短時間で良好な硬化塗膜が得られ、作業性が良好である。

4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	2液性(主剤、硬化剤)				
荷姿	16.16kg ㊦(主剤:16kg、硬化剤:0.16kg) 16.32kg ㊦(主剤:16kg、硬化剤:0.16kg×2)				
色相	ライトグレー、白				
密度 (23°C)	塗料	1.22 (ライトグレー)			
	揮発分	-			
加熱残分	100% (理論上) (ライトグレー)				
乾燥時間 (主剤100)	温度	5°C*	10°C*	20°C	30°C
	硬化剤量	2	2	1	1
	半硬化	18時間	12時間	6時間	3時間
標準膜厚	310μm				
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界(下限~上限)	SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

*印の温度の場合の混合比率は、主剤/硬化剤=100/2

5. 塗装基準

項目	内容				
下地処理	-				
調合法	主剤100、硬化剤1~2 (重量比)				
可使用時間 (主剤100)	温度	5°C*	10°C*	20°C	30°C
	硬化剤量	2	2	1	1
	時間	7時間	4時間	2時間	1時間
使用希釈剤	レジライニング反応性希釈剤				
洗浄用シンナー	レジライニング洗浄用シンナー				
塗装方法	塗装方法	エアレス塗装(刷毛塗り、ローラー塗装)			
	希釈率	2%以内			
	標準使用量	0.76 kg/m ²			
	標準膜厚	310μm			
	㊦管理膜厚	400μm			
エアレス塗装条件	1次圧 0.5MPa (5 kg/cm ²) 以上 2次圧 20MPa (200 kg/cm ²) 以上 ボンブ比45:1 止、塗料-ス:3/8インチ(3フ) チップNo.163-529~635				
塗装間隔	温度	5°C*	10°C*	20°C	30°C
	最小	24時間	18時間	10時間	5時間
	最大	20日	20日	20日	15日

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

*印の温度の場合の混合比率は、主剤/硬化剤=100/2

6. 施工上の注意

- 被塗面の油、湿気、じんあい、その他の付着物は完全に除去する。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態としてから塗装する。
(施工温度により混合比は変動する。)
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使用時間内に使い尽す。
- 希釈剤は必ずレジライニング反応性希釈剤を使用する。他のシンナーを使用した場合硬化不良を起こす。
- 洗浄シンナーは微量でも塗料中に混入すると硬化不良を起こすので注意する。
- 貯蔵有効期間4ヶ月以内に使用する。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第5類第2種 自己反応性物質 有機過酸化物
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	-
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	-	-

8. 使用上の注意 [警告]

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。